

東久留米市第4次長期総合計画 (前期基本計画) を策定しました

★★まちの将来像は★★

「“自然 つながり 活力あるまち” 東久留米」

長期総合計画(基本構想・前期基本計画)の全文は市ホームページで3月1日(火)からご覧いただけます。製本されたものは、4月1日(金)から企画調整課(市役所4階)、市政情報コーナー(市役所2階)、各図書館でご覧いただけます。詳しくは企画調整課☎470・7702へ。

【語句解説】「東久留米市第4次長期総合計画基本構想」とは、10年後の32年を目標年次として、市がめざすまちの将来像やまちづくりの基本理念を示すとともに、それを実現するための施策の大綱を明らかにし、計画的な行政運営の指針となるものです。

東久留米市第4次長期総合計画・前期基本計画が4月からスタートします。この前期基本計画は、昨年9月の市議会定例会で「東久留米市第4次長期総合計画基本構想」が議決されたことを受け、同構想を推進・実現するための施策の大綱に基づいて、基本的な施策を体系的に取りまとめたものです。前期基本計画の期間は、基本構想の目標年次である32年(2020年)までの10年間のうち、前期5年間にあたる23年度(2011年度)～27年度(2015年度)とし、それぞれの分野の各項目では、基本的な事業における現状と課題、それを踏まえた方向性を明らかにしています。



市長あいさつ



地方公共団体が自主的かつ総合的に広く担うようにすることを目的に、地方自治法などの一部改正が予定され、基礎的自治体の能力・規模に応じた権限と財源の移譲、国と地方の二重行政の解消などの議論、協議が重ねられています。国のこのような動きは、基礎的自治体がより一層の自主性と自律性を高めることを要請されたものと真摯(し)に受け止めています。

私は、こうした不透明、不確実な時代にあっても、将来の環境や次世代の利益を損なわせることのないまちづくりを自治の主役であるすべての市民とともに実践し、新しい時代の将来都市像「自然 つながり 活力あるまち” 東久留米」をめざします。

終わりに、本長期総合計画の策定にあたりまして、市民フォーラムや意見交換会、パブリックコメントなど、さまざまな場面で貴重なご意見、ご提言をいただきました多くの市民の皆さま、長期総合計画基本構想審議会委員の方々々に心より感謝を申し上げます。

平成23年3月

東久留米市長 馬場一彦

東久留米市は、高度経済成長期にあった昭和40年代、人口・産業の大都市集中を受けて、ひばりが丘、上の原、滝山の各地域に大規模団地が建設され、本格的な人口急増が始まり、併せて、都市・交通インフラの整備も進められてきました。こうして、都市圏における住宅都市として発展してきた東久留米市は、東京で唯一、平成の名水百選に選ばれた落合川と南沢湧水群(20年6月)などの多くの豊かな自然が残され、自然との調和、融和が図られた質の高い住環境を形成しています(22年12月17日には、秋篠宮殿下をお迎えし、本市の湧水を題材とした「湧水保全フォーラム全国大会 in ひがしくるめ」が開催されました)。さて、21世紀も10年が過ぎました。少子高齢社会が進行し、人口減少社会が到来するとともに、社会・経済の先行きは不透明感を高め、地球規模での環境問題など、かつて、期待に胸を膨らませた時代とは幾分様相が異なっています。一方、国においては、住民に身近な行政は、

前期基本計画の施策体系図

計画を推進していくために

- 市民と行政の協働によるまちづくり
- 互いに尊重しあえる意識の醸成
- 行財政改革の推進

にぎわいと活力あふれるまち

- 新たな活気を生み出す産業の振興と消費生活の向上
- 地域力向上への支援

住みやすさを感じるまち

- 生活の安全・安心の向上
- 生活の快適性を支えるまちづくり

健康で幸せにすごせるまち

- 高齢者福祉の推進
- 障害者福祉の推進
- 健やかな生活を支える保健医療の推進

子どもの未来と文化をはぐくむまち

- 子どもが健やかに生まれ育つことへの支援
- 活力ある学校づくり
- 生涯学習の推進

地球環境にやさしいまち

- 水と緑にふれあうまちづくり
- 環境負荷低減の推進

市ホームページに掲載する

バナー広告

募集しています

月に約5万3000件のアクセスがある市のホームページに、広告(バナー)を掲載してみませんか。【基準】公共性と品位を損なわないもの。政治・宗教活動、意見広告と個人宣伝などは除きます。【規格】縦60ピクセル、横150ピクセル。4キロバイト以内。GIF形式。扉のページ」上に表示します。※広告デザインは広告主で作成となります。詳しくは同担当☎470・7708へ。

カ月単位で最長12カ月
【掲載料】1枠当たり月2万円
申し込みは3月25日(金)までに(消印有効、所定の申込書(企画調整課秘書広報担当〈市役所4階〉)で配布中)に必要な事項を記入の上、〒203-8555、市役所企画調整課秘書広報担当まで郵送または、電子メール、ファクス(470・7804、0・7804)直接同担当へ持参を。

◆企画調整課秘書広報担当メールアドレス
hishokoho@city.higashikurume.lg.jp

《今号の主な内容》

- 1 所得税、市民税・都民税の申告は3月15日(火)までです
- 2 多重債務110番を3月7日(月)・8日(火)に実施
- 3 エコバックへの「プリントデザイン」を募集します
- 4 健康づくりに向け、「市民体力テスト」へ参加ください
- 7 4面
- 面